

## 会 議 録

1. 日時	平成30年11月29日(木) 19:00~20:30				
2. 会場	守門公民館(守門庁舎) 3階 多目的ホール				
3. 出席者 (敬称略)	No.	組織名	役職	氏名	出欠
	1	入広瀬地域連合自治会	大白川自治会長	住 安 正 信	○
	2	入広瀬地域連合自治会	横根自治会長	渡 辺 隆	欠
	3	入広瀬地域連合自治会	穴沢自治会長	浅 井 稔	欠
	4	守門地域区長会	会長	横 山 正 樹	○
	5	守門地域区長会	副会長	榎 本 春 実	○
	6	守門地域区長会	監事	大 塚 明	欠
	7	入広瀬コミュニティ協議会	会長	梶 沢 一 彦	○
	8	須原コミュニティ協議会	副会長	湯 本 勝 美	○
	9	上条コミュニティ協議会	会長	目 黒 正 和	○
	10	入広瀬小学校	P T A会長	樺 沢 裕 幸	○
	11	須原小学校	P T A会長	大 塚 耕 太	○
	12	入広瀬中学校	P T A会長	大 島 誠	○
	13	守門中学校	P T A会長	佐 藤 直 樹	○
	14	入広瀬小学校	6 学年 P 委員長	佐 藤 直 幸	欠
	15	入広瀬小学校	保護者	佐 藤 陽 二	○
	16	入広瀬小学校	保護者	穴 沢 梢	欠
	17	須原小学校	6 年学年委員長	大 塚 耕 三	○
	18	須原小学校	5 年学年委員長	浅 井 誠 哉	○
	19	須原小学校	4 年学年委員長	小 島 綾 子	欠
	20	入広瀬中学校	保護者	星 朗	○
	21	守門中学校	1 学年委員長	浅 井 景 介	○
	22	入広瀬中学校	校長	佐 藤 栄 策	○
	23	入広瀬中学校	教頭	浅 井 貞 夫	○
	24	入広瀬中学校	教務主任	星 野 正 樹	○
	25	守門中学校	校長	山 岸 力	○
	26	守門中学校	教頭	星 野 和 子	○
	27	守門中学校	教務主任	友 野 敦 子	○
	28	魚沼市教育委員会	教育長	梅 田 勝	○
	29	魚沼市教育委員会	教育次長	堀 沢 淳	○
	30	魚沼市教育委員会	学校教育課長	風 間 松 司	○
	31	魚沼市教育委員会	管理主事	早 川 政 宏	○
	32	魚沼市教育委員会	学務班係長	須 佐 光 行	○
	33	魚沼市教育委員会	学務班主任	小 山 収	○
34	魚沼市教育委員会	学務班主任	内 田 昌 登	○	

4. 資料	資料1 魚沼北中学校校歌Ⅰ、Ⅱ 資料2 制服最終デザイン・販売条件 体育着最終デザイン・販売条件 資料3 通学カバン 内履き 資料4 準備進捗状況 資料5 入広瀬中学校・守門中学校の2校統合に向けた検討スケジュール(案) 資料6 魚沼北中学校 入広瀬方面スクールバス運行計画
5. 会議概要	1 開会 2 教育長あいさつ 3 第1部総会 (1) 議題 ①校歌(曲)の選定について ②校章作者への謝礼について ③制服、体育着の最終デザインの確認及び販売条件について ④通学カバン、内履きの確認について (2) 報告事項 ①閉校記念式典について ②完成した校旗のお披露目 ③準備の進捗状況 ④今後のスケジュール ⑤スクールバスの運行について 4 次回(全体会)の開催について 5 閉会
6. 結果	会議の結果以下のとおり決定した。 (1) 議題 ①校歌(曲)の選定について Ⅱを採用する。 ただし、高音域が変声期の男子生徒にとって歌いにくいので、森下先生へ微調整を依頼することとした。 ②校章作者への謝礼について 校章をかたどった記念品と商品券を贈呈する。 詳細については事務局へ一任とする。 ③制服、体育着の最終デザインの確認及び販売条件について、④通学カバン、内履きの確認について 提案どおり承認 保護者への周知・連絡を徹底することとした。 ・12月の個人面談に併せて各校で見本品を展示することとした。 なお、買替・追加購入のケースも考えられるため、中学1、2年生の保護者へも周知を行う。 個人面談日程 12月3～5日 須原小

	<p>12月11日 入広瀬小 12月12～14日 守門中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、統合ニュースでも広報を行う。</li> <li>・採寸等詳細が決まり次第、学校を通じて情報提供を行う。</li> </ul> <p>(2) 報告事項</p> <p>①閉校記念式典について 両校教頭より報告</p> <p>入広瀬中学校 10月27日 式典400人、思い出を語る会198名参加 守門中学校 10月20日 式典270人、惜別の会130名参加</p> <p>②完成した校旗のお披露目 紺地に金糸の校章を刺繍した校旗をお披露目</p> <p>③準備の進捗状況 資料に基づき説明。以下補足説明あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後援会は11月上旬に入広瀬区長会へ概要を説明。各集落に持ち帰って検討してもらおうこととしたと横山委員長から報告。</li> <li>・柔道部を無くさないで欲しいとの強い要望があった。後日、準備委員会での検討経緯を説明して了解していただいたと、佐藤入広瀬中学校長より報告。</li> <li>・PTA組織については11月30日にPTA準備委員会を設置して規約と役員体制について具体的な検討に入ることとなっていると、大塚部会長より報告。</li> </ul> <p>④今後のスケジュール</p> <p>⑤スクールバスの運行について 平成31年度の運行計画について事務局より説明。 補助金を受けて運行する計画であるため、路線や時刻、バス停については原案どおりで進めさせて欲しい。平成32年度以降の路線見直しは可能。 なお、入広瀬地域については保護者への説明会を開催することとしている。</p> <p>⑥その他 校歌を額装して体育館へ展示予定。額の揮毫は、須原在住の田野辺智光先生から既にご了解いただいている旨報告。</p>
--	---

## ■議事詳細

議 事 内 容	
<b>1 開会</b>	(事務局) ただ今から入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会第6回全体会を開会いたします。はじめに教育長からあいさつをお願いします。
<b>2 教育長あいさつ</b>	(教育長) ちょうど1か月前になりますが、両校で立派な閉校記念式典、思い出を語る会、惜別の会と心のこもった会を催していただきありがとうございました。現在、中学校で進められている事業について進捗状況ですが、まず耐震化の工事につきましては、今年度の第I期工事が終わりました。来年度は特別教室棟の耐震化工事を実施します。大規模改修につきましては、来年度と再来年度の2か年

をかけて実施する計画です。ご要望のあった実施時期の前倒しについては今後検討させていただきたいと思います。エアコンにつきましては来年6月くらいまでに普通教室の全てに設置する予定で進めております。本日は、こちらに展示されております制服のほか、校旗のお披露目、校歌について検討していただくこととなります。統合までの日程が迫ってまいりました。着実に歩みを進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 3 第1部（総会）

（委員長）今ほど教育長のあいさつにもあったとおり、閉校記念式典大変ご苦労様でした。学校がなくなるのは寂しいなあと思いながら、子どもたちの顔を見ても未来への希望も見え、うれしく思いました。本日の議題を消化すると全体の4分の3くらいは準備が終了するのかなと思います。あと3か月少々で新たなスタート地点に着くわけです。それまでに準備をしっかりとやっていければと思いますのでよろしくお願いいたします。

#### （1）議題

##### ①校歌（曲）の選定について

（委員長）校歌について作曲家に依頼したところ2曲案が届きました。曲を聴いてどちらにするかみなさんから決めていただきたいと思います。事務局の説明をお願いします。

（事務局）魚沼特使で魚沼元気を作曲された森下滋氏に作曲を依頼したところ、案が2曲届いております。事前に守門中学校と入広瀬中学校にはデモテープを送り、先生方から聴いていただき検討を進めていただいていたました。これから校歌ⅠとⅡの2曲を流します。どちらが良いか考えながら聴いていただきたいと思います。

（校歌Ⅰ、Ⅱのデモテープを再生）

（事務局）音楽の専門家であり、事前に試聴した守門中学校の友野先生からご意見をうかがってから選定を進めるか、それとも多数決を取ってから意見をうかがった方がよろしいか。委員長にお任せします。

（委員長）まずは挙手でみなさんの意見をうかがいます。ⅠがいいかⅡがいいか、第1回戦行きたいと思います。

（1回目の挙手ではⅠ・Ⅱほぼ同数）

（委員長）友野先生に音楽的な面や子どもたちの様子などから、ⅠとⅡについてどうお考えか、お話しいただけますか。

（友野教諭）音楽的な立場から申し上げますと、歌いやすいのはⅠです。音楽的に中学生らしいのはⅡです。ただ、Ⅱは音が高いです。このままでは変声期の男子は♪みんなのゆめを～の「ゆ」が出ません。この高さを変えればⅡは大丈夫かと思います。

（委員長）高いところのキーを変えることかできるかどうか、事務局いかがでしょうか。

（事務局）作曲者には、本日の全体会でどちらにするかを決めることについては伝えてあります。ご本人からは、どちらにするか決まり次第、微調整に入るというお話を聞いております。その微調整の範囲であれば大丈夫です。

（委員長）微調整が可能ということだそうです。では、第2回戦行きたいと思います。

（2回目の挙手ではⅡが多数）

（委員長）Ⅱに決定したいと思います。ただし、男子が歌いやすいように一部キーを下げさせていただきよう作曲者に伝えて、微調整をお願いすることとしたいと思います。調整する部分は今ほどの部分だけ

で良いですか。

(友野教諭) はい。全体的に下げられればありがたいですが、作曲者の意図もあると思いますので。とにかく「ファ」の高さは無理だと思います。

(委員長) はい。Ⅱの方で決めさせていただいて、こちらの要望を作曲者に伝えるということにしたいと思います。

## ②校章作成者への謝礼について

(委員長) 校章作成者への謝礼について事務局説明をお願いします。

(事務局) 校章募集要項の中で「副賞を贈呈。5万円程度」ということになっておりました。その5万円相当を何にするか決めていただきたいと思います。

(委員長) 5万円相当ということですが、これは現金ではなく別の物ということですか。

(事務局) 現金でも物でもどちらでも可能です。

(委員長) もらう立場になった時にどういうものが良いか、お考えいただければと思います。

(委員) 受賞者は大人ですか、子どもですか。子どもだと現金はふさわしくないと思います。

(事務局) 大人で、入広瀬在住の方です。

(しばらく懇談的に発言あり)

(委員長) 記念品として何かあった方が良いでしょうし、商品券であればどこでも使えるわけなので、その方向で考えてもらってはいかがでしょうか。あとは事務局に任せます。

(委員) 記念品として校章をクリスタルに刻んで贈呈するのはいかがでしょうか。

(事務局) 記念品が1万円なら商品券4万円分、記念品が3万円だったら商品券2万円分ということで考えて良いでしょうか。

(委員長) そうしてください。

## ③制服、体育着の最終デザインの確認及び販売条件について

(委員長) 事務局の説明をお願いします。

(事務局) 制服については、前回の全体会后に3か月ほどかけてメーカーと学校の間で調整をさせていただき、最終デザインを決定しました。基本的なデザインは提案競技を実施したときから変わっていませんが、3点ほど変更した点がございます。まずは校章入のワッペンを追加しています。2点目はボタンを校章入りのボタンに変更しています。3点目はネクタイとリボンをワンタッチ式のものに統一しました。価格については、ワッペンとボタンの価格1,000円が追加され、男子、女子ともに税別で一式38,000円になりました。そのほかネクタイが2,200円、リボンが1,900円で、こちらも学校指定品ということで合わせてご購入いただきたいということです。販売店につきましては、メーカーのトンボ繊維と地元の販売店との間で今回お示しした価格で販売できるよう調整中のことです。その他、スカートの丈、ソックスの色や長さなどの規定は今後学校で整備するとのことです。シャツ、ソックスについては、指定品ではなく汎用品で可としています。規定に適合する参考品が合わせて販売される予定です。なお、夏スラックス、夏スカートについては、希望者購入可能ということで冬用を通年着用していただくことでも良いし、夏用を購入して着用していただくことも可能という扱いにしております。

体育着については色を青系でということのみ指定させてもらい、あとは学校にお任せということにしておりました。最終的なデザインは資料にあるとおりで、見本もご用意させていただきました。ブランドはヨネックスで製造元はトンボ繊維と聞いております。冬用の上下衣、夏の上下衣4点を選定

しました。夏冬とも首の後ろに校名がプリントされておりますが、見本品よりも縦横2倍の大きさを校名がプリントされることになっております。価格につきましては、冬上衣が4,800円、下が4,300円、Tシャツが2,200円でハーフパンツが3,000円ということです。こちらも制服と同様にメーカーと地元の販売店との間で今回お示した価格で販売できるよう調整中とのことです。

#### ④通学カバン、内履きの確認について

(委員長) 通学カバン、内履きについても一括で説明願います。

(事務局) 通学カバン及び内履きについても学校へ選定を一任し、メーカー、問屋、販売店と学校の間で選定を進めていただきました。通学カバンにつきましては税抜き価格で8,800円、販売店は浜屋支店と丸伊商店に決まりました。内履きは税抜き3,000円で販売店は浜屋支店と丸伊商店に決まっております。

(委員長) 今ほど販売条件について説明いただきました。今から5分間、見本品を手にとって確認してみてください。

(5分、見本品を手にとって品質等確認)

(委員長) もう、これを変更するという事は困難ですので、委員のみなさんから感想を述べていただきたいと思います。

(委員) ボタンとワッペンが好印象です。現在の1,2年生については、学生服を着用していますが、ボタンについてはこの校章入りのボタンを流用しても良いということにしてもらえませんか。学生服にワッペンは合わないですが、ボタンくらいは良いのかなと思います。

(委員長) あとで学校の方でご検討いただければと思います。他はありませんか。

(委員) 素晴らしいと思います。体育着も私が着ている物よりも断然品質が良い。

(委員長) 子どもたちの名前はどこに入りますか。

(山岸校長) 内側にネーム用のタグがついていまして、そちらに自分で名前を書き入れるようにします。外側にはありません。

(委員長) 他に学校側から補足はないですか。

(山岸校長) 現在、入広瀬中学校では半そでTシャツの指定はないのですが、今回新しく作るということで機能性、吸汗性、透け防止など色々な観点から選定を進め、できるだけコストを抑えた製品を選ばせていただきました。

(委員) 男子のブレザーのボタンを外すと、ネクタイがブラブラしてだらしない格好になるのではないかと思います。学校生活においてボタンを外す機会がどれくらいあるのでしょうか。

(佐藤校長) 夏は上着を脱いで、ネクタイ・リボンも外して過ごす想定のため、上着だけを脱ぐという場面は考えていません。

(山岸校長) スーツの着こなしで、立ったときにはボタンを締め、座ったときにはボタンを外すのが一般的かと思いますが、いかがでしょうか。

(佐藤校長) 他の学校でもそうなのですが、ブレザーの場合は常にボタンを締めたままというのが私の認識です。またそこも含めて考えていかなければと思います。

(委員長) 今ほど着こなしも含めてお話をいただきました。今後、6年生に販売する段取りはどのようになっていますか。

(事務局) 2月8日に入学説明会が開催されます。その際に採寸を行うと聞いております。詳細については事前に保護者へ情報提供したいと考えています。小学校の卒業式に間に合うようにスケジュール

ルを組みます。

(委員長) その辺は、業者と調整の上、間に合うようにお願いします。

(山岸校長) 制服等について広報や周知の方法について確認しておいた方が良いと思いますが。

(事務局) 全体会の結果については、統合ニュースでお知らせします。保護者向けについては詳細が決まり次第、チラシを作成して学校を通じて配布したいと思いますがいかがでしょうか。

(委員長) そうしてください。当事者である6年生の保護者は、細かいところまで気にしていると思いますので、小学校を通じてお知らせしてください。

(山岸校長) 見本品の取扱いはどうでしょうか。

(委員長) 12月になれば小学校の個別面談もありますので、その時に展示してはどうでしょうか。

(山岸校長) ちなみに須原小学校は来週の月、火、水(12月3~5日)が個別面談だそうです。

(佐藤校長) 入広瀬小学校は12月11日です。

(山岸校長) 展示にあわせて保護者向けのチラシ等用意できればありがたいです。

(事務局) 今回、全体会に提出した資料2と3をコピーしてお届けします。

(委員) 価格がこれよりも上がるということはないのでしょうか。

(事務局) この価格で販売できるようにメーカー側で販売店さんと調整中です。

(委員) 今、うちに中学1年生の子がいて体育着のTシャツの買替えを考えているのですが、デザインが新しくなるということで、買替えを控えている状況です。中学1、2年生の子どもたちにも新しいデザインの体育着を周知していただけないでしょうか。

(山岸校長) 当然、中学生の保護者の皆様にも周知する方向で考えています。守門中学校の保護者会は12月12、13、14日を予定しています。

(委員長) 小中連携をとった中で保護者に見本品のお披露目をしながら次の段階に進めてください。

(事務局) はい。

## (2) 報告事項

### ①閉校記念式典について

(浅井教頭) 10月27日に入広瀬中学校閉校記念式典と思い出を語る会を開催させていただきました。市長、中越教育事務所長、市議会、市教委、準備委員会のみなさんほか、多くの皆様からお集まりいただきました。特に市教委のみなさんには雨の中、暗くなるまで交通誘導をさせていただきました。入広瀬地域芸能祭とタイアップして開催したため、当日までどのくらいの参加者があるか読めない中、用意した550席のほとんどがうまる盛況となり、400人以上の出席をいただきました。式典後の思い出を語る会には198名の参加をいただき、入広瀬地域のみなさんの学校に対する愛情を感じ、閉校が惜しいなど改めて感じたひと時となりました。事務局の不手際の点をお詫びするとともに、みなさんからののお力添えに感謝します。大変ありがとうございました。

(星野教頭) 10月20日に守門中学校の閉校記念式典、閉校記念合唱祭、惜別の会を開催させていただきました。多くの来賓の方々から出席いただき、市教委のみなさんからは雨の降る寒い日でしたが、玄関での受付と駐車場誘導をさせていただきました。前半の合唱祭、式典には、職員やPTAの役員、区長さん含めた実行委員のみなさん、来賓の皆様、旧職員、保護者の方々216名に生徒48名を合わせて270名弱くらいの方々から出席をいただきました。前半は、人数が少ないながらも子どもたちががんばって合唱祭を運営することができ、投票で全員が金賞を受賞したことで喜び、自信を深めていた様子でした。後半は、守門中学校の歴史に思いをはせながら、今後の北中への期待に話が弾んでいまし

た。惜別の会は、約 130 名弱ほどの出席で守門中の誇り・感謝をテーマに開催しました。合唱祭とあわせて生徒に対するお褒めの言葉や学校に対する思いを寄せていただき、職員共々感謝しております。皆様のご協力により開催することができました。本当にありがとうございました。

## ②完成した校旗のお披露目

(完成した校旗を委員にお披露目)

## ③準備の進捗状況について

(委員長) 事務局の説明をお願いします。

(事務局) 準備の進捗状況について説明します。

(資料 4 により説明)

(事務局) 部活動の設置については、佐藤校長より補足説明があります。

(佐藤校長) 部活動については、3 月 19 日に文書で保護者へ全体会での結果及び 4 種目選定の理由についてお知らせしたところです。さらに 4 月の PTA 総会でも直接保護者へ説明させていただきました。その後、9 月 29 日に入広瀬地区の柔剣道大会がありましたが、その際、スポーツ少年団の保護者の方何人か来られて柔道部を無くさないで欲しいと強い訴えをいただきました。その場は大会開催中でもありましたので時間と場所を変え、本委員会の委員で柔道会の会長でもあります梶沢一彦さんと私でスポ少のお話を聞くこととしました。まずは、じっくりとお話を聞かせていただき、改めて丁寧に経緯を説明させていただき、そこで納得していただきました。部活を無くさないで欲しいという思いを持つ保護者の方がいらっしゃるようになりました。文書を出してそれで終わりということではなく、今後もこのような考えを持つ保護者に対しては、じっくり意見を聞いて、事情を丁寧に説明する必要があるかと思えます。

(委員長) 丁寧な対応ありがとうございました。

(委員長) 各専門部会の進捗状況について部長さん方から補足ありますか。

(大塚部長) 11 月 30 日に魚沼北中学校 PTA 準備委員会を立ち上げることとなりました。規約の整備と平成 31 年度の役員を選出までお願いする予定です。来年度以降、PTA を運営する中で不都合な部分は規約等の修正が可能という条項も盛り込まれています。PTA 準備委員会の設立により、統合準備委員会の検討作業は終了ということになります。

(横山部長) 後援会組織について、11 月上旬に入広瀬中学校区の区長さん方の会がありましたので、守門中学校の後援会の規約と予算・決算書をお持ちして説明してまいりました。今まで入広瀬中学校には後援会組織がなかったわけでありますので、中身がどのようなものであるか、お金をどのように集めているのか、不安があったように感じました。その場の区長さん一人の意見で決められるものではありませんので、持ち帰っていただき、役員会や総会でお諮りする中で方向性が決まっていくものと思っています。次の全体会が 2 月に予定されていますが、そのころにはある程度の方向性が決まればと思っています。

## ④今後のスケジュールについて

(委員長) 事務局の説明をお願いします。

(事務局) 今後のスケジュールについては資料 5 のとおりです。これまでの進捗状況を修正してありますので、あとで資料をご覧ください。

## ⑤スクールバスの運行について

(委員長) 事務局の説明をお願いします。



(事務局) スクールバスの運行について説明します。

(資料6により説明)

(委員長) 入広瀬地域の方の意見はどうでしょうか。

(委員) 私は大栃山なのですけれども、計画されているバス停がだいぶ狭い場所になります。別の場所の方が良いかと思われます。また、大栃山の子どもたちが住んでいる場所よりかなり遠い場所で、不便です。

(事務局) バス停の間隔も一定の基準があるようで、とりあえず来年度はこの計画で運行させていただければと思います。

(委員長) このバス停というのはスクールバスのバス停であって定期バスのバス停とは違うものということでしょうか。

(事務局) バスの停車場所の確保が必要なため、基本的には定期バスのバス停をそのまま使わせてもらうケースが多いようです。

(委員) 黄色い点がスクールバスの停車場所ということでしょうか。

(事務局) そうなのですが、ここに定期バスのバス停はなかったでしょうか。

(委員) ここにバス停はないですね。

(委員) バス停の間隔というのはどれくらい離れていれば良いのでしょうか。基準を守らないとどうなりますか。

(事務局) 基準を守らないと国からの補助金がでない聞いています。

(委員) 入広瀬庁舎まで上がる意味があるのでしょうか。

(事務局) バスを待つのに安全な場所が良いということで庁舎前にしています。

(委員) それだと大栃山はバスを待つ場所がありませんね。

(委員長) 悪天候の場合は庁舎前であればしのげますよね。それから横根のみずほ会館前も防げますよね。平野又集落センター前はどうか。

(委員) ここは何もないです。

(しばらく懇談的に発言あり)

(委員長) いろいろと事情はあるようですが、お金が絡んできた場合のことを考えると基準を守らなければならないところもあります。ただ、自宅からバス停までの距離を考えてどこから何人乗るかはきちんとしておいた方が良くと思いますし、待合には雨風がしのげる場所が良いかと思しますので、その辺を入広瀬地域の保護者ときちんと確認した上でスタートしてください。

(佐藤校長) 入広瀬地域ではバス通学が初めてのケースになる子がほとんどです。このため小6、中1、中2の保護者を対象に12月保護者面談の前後のあたりに、市教委から説明いただく機会を設けてはいいかと思ひます。

(委員長) 事務局の対応は可能ですか。

(事務局) はい、事前に話しを聞いております。説明にうかがう予定です。

(委員長) 保護者へ説明していただいて、必要があれば調整をお願いします。守門地域については従来どおりということですし、部活バスについては学校と調整しながら進めていただきたいと思います。

## ⑥その他

(委員長) 報告事項全体を通じてほかに何かありますか。

(事務局) 魚沼北中学校の新しい校歌ができましたので、額装して体育館に飾りたいと考えております。

その額の揮毫について勝手ながら事務局で選抜しまして、小出特別支援学校の田野辺智光先生にお願いしたところ快諾いただきましたので報告させていただきます。田野辺先生は一昨年、守門中学校の子どもたちに書道の指導をいただいたり、学校へ作品を寄贈していただいたりしていますし、須原にお住まいということで地元の方でもありますので選ばせていただきました。

(委員長) ほかにありますか。

(他に報告なし)

#### **4 次回(全体会)の開催について**

別途日程を調整して連絡することとした。

#### **5 閉会**

(委員長) みなさんから準備を進めていただき、全体の4分の3程度は終了しました。準備委員会での作業の他に、学校側では平常の学校運営をしながら統合後の学校経営、学校運営、カリキュラム、各種式典などの統合準備も進めていただいているかと思います。統合まであと4か月あるわけですが1か月くらいは休めるようにしていただき、新しい学校がスムーズにスタートできるように段取りしていただきたいと思います。

**【午後8時30分 閉会】**